

いわきへら研会報 11月号



10月例会上位のデータ

— 2018年11月11日

順位		1位		2位		3位	
氏名		藤田恒雄		小野昌弘		中山眞矢	
本日の釣果		23.9kg	(32枚)	23.8kg	(33枚)	23.5kg	33(枚)
入釣ポイント		2号栈橋先端5人目		2号栈橋先端より		2号栈橋中央	
選定理由		先端寄りに入りたかった		前日の試釣と当日限定栈橋となったから			
タ ツ ク ル	竿の長さ	11→14尺		10尺		9尺	
	水深						
	タナ	チョーチン		1m		1本	
	浮子名	自作		三次作6番		マローピー(0)	
	ボディ径(長)	7mm	(8cm)	6mm	6cm	5mm	(cm)
	トップ長(素材)	30cm	グラスムク	15cm	パイプ	8cm	パイプ
	道糸	1号		1.25号		0.8号	
	上針号数	バラサ	9号	極ヤラス	8号		7号
	上ハリス号数(長)	0.6号	(8cm)	0.5号	(10cm)	0.5号	(8cm)
	下針号数(長)	サラ	4号	喰わせヒリ	4号		4号
下ハリス号数(長)	0.4号	(60-80cm)	0.5号	(60cm)	0.4号	(40cm)	
餌	上	マツハ1、セット専用1、粒戦1、凄麩2、水2		粒戦0.5、GTS1、新B1、新B1、ペレ軽1、セット専用1、軽麩1		セット専用160、粒戦50、水200、セットガン160、軽麩100	
	下	魚信		サナギ感嘆		サナギ感嘆	
今回の決まり手		深い棚の方が安定していた		チョーチン両ダンゴを捨ててメーターセットにしたこと。また、前日の永山さんと吉田さんの釣り方を参考にした。		下針の張り際を狙った。	
感想		もう少し釣れると思ったが、魚が年々薄くなっている感じ		前日の試釣から楽しい釣りが出来ましたが、1フラインのドン(200グラオーバー)により優勝を逃しました。ハプニングもありましたが今年の例会も残り1回、有終の美を目指して頑張ります。		いつもゲスト参加させて頂きありがとうございます。とても良い会だと思っています。水戸なもので日研水戸支部からのオファーもあり、どこにも入会しないのが良いかな？と現在は考えております。	

10月筑波湖例会BB記

吉田さん小野さんと泊りがけで試釣を実施した。3号4号栈橋ではがイマスタ-の大会が開催されている。なので2号栈橋試釣開始。本意ではないが吉田さん小野さんに勧められBB記を書けと言われたので試釣時のアクシ-ントを紹介する事にする。

先月の例会前日、水沼で竿を持って行かれ、泳いで取りに行き翌日の例会はブツギリで優勝した経緯がある。今回も狙った訳ではないが手を放した瞬間竿を持って行かれてしまったが手を伸ばせ届く範囲に止まったので、取ろうとしたその瞬間、二段引きで持って行かれ、追いかけたら池の中に水しぶきを上げずに頭から綺麗に水着。大夫深く潜った様で中々浮かび上がれなかった、二ヵ月連続例会前日に池の中を探索する事になった。テ-トの中だったので二人にはその瞬間は見えなかった為、吉田さんは脳梗塞か心臓麻痺かなと思ひ救急車を呼ぶかと思つたとの事。

落ちた際、万力(有働)竿掛け(竿春)が流されてしまった、吉田さんは自分の心配より万力竿掛けの方が心配で、水の中にいる自分にとって来るよう指示、何とか指示通り回収ができ栈橋戻つたが一人では上がれず、二人に助けられ何とか池から上がる事ができた、二人に大夫迷惑を掛け大変申し訳ありませんでした。

その後オーナーが来てくれ着替えを貸して頂き大変助かりました、前泊なので下着は合つたので助かりました。着替えを終え釣り場に戻り竿の回収は無理かなと思つていたが小野さんが回収してくれた、使用した竿は、先日購入ばかりで初使用の独歩9尺・浮は忠相で合つた為大変助かりました。更に小野さんはがイマスタ-参加者にお詫びをしてくれた様で感謝感謝である。

例会本番は先月同様池の中を探索できたので二ヵ月連続ブツギリかと思ひきやBBで思惑が外れ残念な結果である。吉田さんからは、今回の出来事をポ-ト用紙一枚書けと言われましたが、二ヵ月連続でネタ切れです、これで勘弁して下さい。

永山 栄

団体トーナメント全国大会

一昨年までは、中央の部(関東の1都6県内の支部)と地区部(関東以外の支部)に分かれて決勝戦が行われていたが、昨年から全国統一で決勝戦が行われることになった。今回は、予選を勝ち抜いた、中央10支部、地区13支部の合計23チームでの戦いとなった。いわき支部は3年ぶりの参戦だ。

うちの会からは、キャプテンの私、永山さん、松ちゃん、木田さん、小野君の5名が参加。今回は、結構強力な選手が揃つたので、そこそこの結果が残せると期待したのだが・・・。

前日朝から5名がそれぞれ持ち場の船宿に分かれて試釣した。最もエリアの広い堀井は小野君に任せ、あづまは松ちゃん、小松屋は、木田さん、中島屋は永山さん、平野は私が担当することにした。

私は、中島屋から船を出し、状況を伺いながら平野方面にゆっくり船を漕いでいくと、既に水道管周辺は浅ダナで入れパク状態。その後、担当の平野エリアの状況を見るために、一旦上陸し、陸上から徒歩でベロ奥を観察すると、ここも入れパク状態だった。とりあえず、得意のベロ奥の公園側に船を着け、対岸の本命ポイントの様子を伺いながら試釣をすることにした。

10尺ウキ2本残しの底釣り開始すると、新べらの気配は全くなく、ウキもほとんど動かない、たまに当たるのは全て良型の地べらだが、枚数は伸びない感じだった。宙は全く当たらず、竿を14尺に伸ばしてみても状況は変わらなかった。それに対して対岸の船宿側は、入れパクは朝だけで終わってしまったものの、魚が回ってくればポツポツと新べらが釣れるようで、タナは、2本ほどの深宙が良いように見えた。釣れるポイントは、奥過ぎず、手前過ぎないほんの一角だけで、1人か2人先に入られてしまうと一杯になってしまう感じだった。水道管手前の護岸の切れ目とベロ奥とでどちらが釣れそうかまでは、分からなかった為、どちらを狙うかは一晩かけて考えることにした。

試釣の結果、私と小野君は何とかなりそうな感触を得られたが、他の3人はかなり苦戦しそうだと感じた。

夕方からは日研本部主催の晩餐会（前夜祭）が盛大に行われ、各支部の自己紹介では、例によって私の毒舌が炸裂した。いつものように、プレッシャーから来る極度の緊張で、一睡も出来ず、長い夜を過ごし、ようやく本番の朝を迎えた。

平野でクジを引くと私の出船順は、23 チーム中 15 番と微妙な順番だった。多くの選手が水道管方面に向かう中で、浦和の橋本選手と取手の田上選手だけがベロの奥に向かった。私は、田上選手の後を追ってベロ奥に向かうと既に橋本選手と田上選手が私の狙っていたポイントに並んで船を着けていた。両選手の船の間隔が微妙だったが、ここは強気に両選手の船の間に割り込み、船を着けることにした。今まで船付けに苦勞していたが、今回は予め水棹を前打ちすると、いとも簡単に水棹が刺さり、すぐに釣り開始。

14 尺 2 本の両ダンゴで開始すると、数投は、エサが甘く、馴染まなかったが、5 投目位で当たってきて、開始 10 分で 5 枚釣れた。予定どおりのロケットスタートを決めたが、ロケットの 2 段目に着火せず（魚が両隣に移動）、失速。その間に両隣の選手に追いつかれてしまった。その後は、新べらが回ってきたときだけウキが動くが、中々食わせられず、1、2 枚拾っただけで魚が居なくなってしなうパターンの連続だった。終盤はようやく深いタナに魚を集中させられるようになったものの、最後まで上手く食わせられず、41 枚で終了。地べらは 1 枚しか混じらず、目方は、8.2kg しかなかった（平野で 2 位）。両隣は、私とは違い、半分近く地べらを揃えたものの、枚数は、私の半分ほどだったため、私の方が目方も勝っていた。

さて、あとの 4 人はどの位釣ったのかドキドキしながら本部の中島屋に戻ると、小野君は、さすがに頑張っ、て、11.26kg（堀出で 3 位）と期待通りの釣果だったが、静水会支部の赤堀選手は、15kg も釣ったとのこと。松ちゃんも 3.72kg（あづまで 2 位）と大健闘だったが、永山さんは、1.16kg とブレーキ、ポイントに恵まれなかった木田さんはオデコに終わってしまい、計 24.34kg だった。優勝は、ブッチギリの 31kg 台で静岡の静水会支部が 2 連覇。2 着から 5 着までは、極めて僅差で共に 24kg 台だったが、うちの会は、その中でも一番下の 5 着に終わってしまった。あと、1 枚釣れていれば 2 着・・・、と言っても、後の祭りだ。

それにしても、今回の大会は、レベルが非常に高く、すごく面白かった。やっぱり野釣りはポイント選ぴと釣り方が全てだ。管理釣場の釣りより面白いと思う。

全国から集まった選手の皆さんお疲れ様でした。そして、大会運営をして頂いた本部役員の皆さんお世話になりました。来年こそは、10 回目の優勝を目指し頑張るぞ！

藤田恒雄（ブログより）

順位	支部名	合計釣果	順位	支部名	合計釣果
優勝	静岡静水会	31.740kg	13位	池上	15.960kg
2位	蕨	24.820kg	14位	あかね	15.040kg
3位	取手	24.440kg	15位	草松	14.140kg
4位	長野中央	24.380kg	16位	新津 3 H	11.460kg
5位	いわき	24.340kg	17位	青空一竿	10.680kg
6位	浦和	23.060kg	18位	大聖寺	10.580kg
7位	愛知峰春	22.740kg	19位	秋田湯沢	8.620kg
8位	上越	21.640kg	20位	北本	6.600kg
9位	三沢木崎野	19.400kg	21位	仙台明星	6.460kg
10位	筑後川	18.340kg	22位	甲斐	6.400kg
11位	浮藻	17.880kg	23位	山形上山	3.760kg
12位	二水会	16.620kg			

10月例会成績(筑) 10月28日

順位	氏名	釣果kg	点数
1	藤田恒雄	23.9	1,200
2	小野昌弘	23.8	1,196
G	中山	23.5	-
3	平子啓太	14.4	803
4	吉田祐一	11.4	677
5	木田健二	11.3	673
6	根本芳春	8.6	560
7	永山 栄	7.0	493
G	前田	4.8	-
総釣果		100.4 kg	
平均釣果		14.3 kg	
参加率		33.3 %	

順位	氏名	総合成績		優勝回数 (入賞回数)	出席 回数
		点数	釣果 (kg)		
1	藤田恒雄	9,648	155.4	5 (10)	10
2	永山 栄	6,690	92.3	1 (9)	10
3	松平昌樹	6,603	98.1	1 (8)	8
4	木田健二	6,313	73.5	1 (10)	10
5	吉田祐一	5,783	70.1	1 (8)	9
6	小野昌弘	5,464	91.8	1 (7)	7
7	平子啓太	4,881	57.5	0 (8)	8
8	根本芳春	3,967	46.5	0 (7)	7
9	渡辺良実	3,203	27.1	0 (7)	8
10	佐藤真一	3,087	26.7	0 (5)	7
11	新妻利宏	2,553	32.9	0 (3)	6
12	熊谷勝芳	2,275	15.4	0 (2)	3
13	佐藤拙雄	1,582	19.4	0 (2)	3
14	三次直人	1,005	5.0	0 (2)	3
15	渡辺平三	842	5.8	0 (2)	2
16	近藤茂樹	795	4.9	0 (1)	2
17	菅野一男	785	2.3	0 (0)	3
18	根本愛子	544	4.8	0 (1)	2
19	高野道行	0	0.0	0 (0)	0
19	志賀保憲	0	0.0	0 (0)	0
19	屋代一雄	0	0.0	0 (0)	0

大型 藤田恒雄 5月20日水沼ダム 40.0cm

例会記

管理池で一番好きな筑波湖例会。今回は、みんな並んでの釣り。まずは13尺チョーシンウドンセットで開始。数枚釣ったところで8尺1本に変更したが、1枚しか釣れず、8尺チョーシンでぼちぼち釣れて終了となりました。

平子啓太

《11月例会のお知らせ》

11月例会	矢吹西沼(11月18日)
集合場所・時間等	好間 5:00 現地 6:30
会費	会費 4,000円

*例会を欠席される場合は、かならず吉田さんへ連絡をお願いします

携帯 090-4312-3136

連絡がつかない場合は、藤田会長もしくは松平企画部長へお願いします。